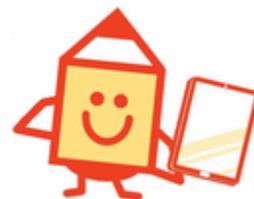


利用者の声（令和7年度）



ITサポート科

ポリテクセンターを受講する事になったきっかけ

- 前職でパソコンなど触る業務が増えてきて、単に活用する側ではなく作り出す側の人間になりたいと思い、転職を決意。知人からの紹介で、ポリテクを知り、取り扱っている内容などが自分自身とマッチして受講したいと思ったから。
- 前にも民間（支援）の職業訓練を受けていて、その時に何とかAWSの資格を取れたのですが、基礎的な部分に分からず、ずっとおざなりになっていたので、基礎を一から学び直したいと思い受講しました。
- アプリ検証の仕事に就いていましたが、仕事を進めていく中でもっとITについて理解を深めたいと思い、学べるところを探していました。オンライン、通所、いろいろ見ていましたが、職場の先輩にポリテクセンターの卒業生が何名かいたこと、職業訓練を受けた先輩もいたため、アドバイスを頂きながら調べていく中で内容や期間、場所など自分に合っていると感じ、受講を決めました。
- システムエンジニアとして働きたいと考えていたが、IT関係の知識がない状況でIT業界に転職することに不安感じて、なかなか行動できないでいました。そのような中、インターネットでポリテクセンターのITサポート科のことを知り、受講を申し込みました。

訓練を通じて感じたこと

- ポリテクセンター受講時はITの知識は全くなく0からのスタートだったので不安がりましたが、講師は基礎から丁寧に進めてくれるので簡単に理解できる分野ではありませんでしたが、IT業界の入り口には立てたと思い色々な知識を学べて良かったです。
また、授業中はわからないところなど不明な点はその場で質問しやすく、回答を得られ理解を深めることができ訓練校に通うことができよかったですと感じました。
- 振り返ってみると半年はあっという間でした。濃い半年で、様々なことを学びました。久しぶりの集団生活だったので不安もありましたが、皆学ぶという点で同じ目標があるため、前向きに過ごせました。
- 授業のペースは正直なところ科目により難易度が違うため、JavaやAndroid開発ではとても早く感じました。ついていくのに必死で、そのころは夢でもコードを書いていました。授業を一回聞いただけでは、自分のものにならないため、引き続き学び続けていかなければならないと感じました。
- 基礎レベルとはいっても、とても幅広く汎用的に学べるのでITの知識を一から学びたい人にはおすすめの訓練だと思えます。

今後の就職について

- 就職活動では、アドバイザーさんに放課後、履歴書・職務経歴書の添削や転職先の決め方など悩んでいることを相談できる環境が整っていたので、計画通りに就職につなげることができました。今後は訓練で培った経験を就職先で活かし、SEとしてキャリアアップしていきたいです。
- 就職活動をまともに行ったことがないため、不安が大きかったのですが、就職活動に対しても手厚くサポートして頂き、個人面談の際は担任の先生や就職支援の職員の皆様に、親身になってお話を聞いていただき、大変お世話になりました。
- 4月の中旬から就職活動をはじめ、担任の先生との面談やキャリアコンサルタントの先生との相談を通して「自分の得意なことをアピールする」「まずは本当に自分の就職したいところに面接に行く」とのアドバイスをいただき、5月上旬には内定をもらいました。授業では「用意されている答え」がありますが、現場ではそれはないので、確実に最適な答えを導き出せるようにまだまだ勉強していきたいと思います。
- 県内での就職を考えていて、IT業界でどの資格よりも求められている「実務経験」を身に付け、リモートワークなどで自分に最適なワークライフバランスを調整する事が出来るような人材を目指しています。

指導員からのコメント

ITサポート科はネットワーク構築やサーバー構築などの「インフラ技術」とWebアプリ開発やAndroidアプリ開発などの「プログラミング技術」について学び、IT業界への再就職を目指すコースです。訓練生のほとんどはIT業界未経験のため、訓練は「インターネットがつながる仕組み」や「"こんにちは"と画面に表示するプログラム」など、基礎からしっかりと学びます。

IT業界は進化が早く、少し時間が経つだけでもどんどん新しい技術が出てきます。自身が身につけている技術もいつかは「時代遅れ」になってしまうかもしれません。そのため、IT系のエンジニアは新しい技術を「勉強し続けること」が求められます。新しい技術は様々な技術の基礎の上に成り立つため、しっかりと基礎を築くことが重要です。

IT業界への新たな一歩を踏み出したい方は、ぜひ、ITサポート科で盤石な基礎を築きあげてください。

